

コロナ禍のその先へ

—孤独・孤立や生活困窮の課題に地域・関係団体等と
協働して取り組む—

日時

令和5年11月30日(木)
午後2時～4時
※開場は午後1時30分～

対象

テーマに関心のある
市民、関係者など
(定員150人/事前申込制・
先着順)

場所

大阪国際交流センター
大会議室さくら(西)

申込み
方法

メール、FAX、
ウェブフォーム
期日：11月24日(金)

約3年にわたる新型コロナウイルス感染症の影響から、「孤独・孤立」「生活困窮」など、さまざまな背景をもつ方々の問題がより一層顕著となりました。

「孤独・孤立」「生活困窮」などに至る前から地域のなかでつながりをつくっていくこと、そうした課題を抱えて暮らす方々への気づきの視点をもって、専門的な支援を行うとともに、つながり続けることができる豊かな地域づくりが求められています。

本シンポジウムでは、講師による講演と、社協職員による報告から、社会的孤立の現実や支援の実際、住民や企業・団体などとの協働による実践事例を共有します。

講師

パネルディスカッションコーディネーター



武庫川女子大学 松端 克文 さん

実践報告者

鶴見区



「見守り相談室としての社会的に
孤立している方への支援」

鶴見区社会福祉協議会
松本 みき さん

淀川区



「こどもレスキュー事業を
通じて支援の幅を広げる」

淀川区社会福祉協議会
前田 歩美 さん

申込み・問合せ先 / 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 (担当: 地域福祉課)

TEL : 06-6765-5606 FAX : 06-6765-5607 E-mail : fukusi@osaka-sishakyo.jp

申込様式・地図等は裏面参照



名前（ふりがな）	電話番号もしくはメールアドレス ※代表者のみでも可	所属・団体名 ※所属がある場合のみ	備考欄 (配慮が必要な事項など)

●メール（fukusi@osaka-sishakyo.jp）でお申込みの場合、件名に【シンポジウム】と記載のうえ、本文に上記内容を記入してお送りください。

●グループでお申込みされる方は、必ず参加者全員のお名前をご記入ください。

※ 参加票の送付はありませんので、直接会場にお越しください。
定員を超えた場合のみ連絡します。

※ お知らせいただいた個人情報については、本企画の運営管理の目的のみに利用します。
個人情報は適切に取り扱い、他の目的での使用や第三者への提供はいたしません。



申込み
ウェブサイト

主なプログラム

- ・市社協からの報告（地域福祉活動状況調査の推移に関する報告）
- ・講師による講演
- ・実践報告：鶴見区社協・淀川区社協
- ・講師・実践報告者によるパネルディスカッション

講師プロフィール

武庫川女子大学 心理・社会福祉学部 社会福祉学科

まつのはな かつふみ

教授 **松端 克文** さん

- ・桃山学院大学 社会学部 社会福祉学科 教授を経て、平成30年から現職。
- ・大阪市地域福祉活動推進委員会（事務局：大阪市社会福祉協議会）の委員長を務めるなど、関西を中心に社会福祉協議会の地域福祉活動計画、行政の福祉審議会や地域福祉計画などの各種委員会の委員（長）などを多数務めている。

会場案内

大阪国際交流センター 大会議室さくら（西）

所在地：大阪市天王寺区上本町8-2-6

※大阪メトロ 四天王寺前夕陽ヶ丘駅（谷町線）、谷町九丁目駅（谷町線・千日前線）、近鉄線 大阪上本町駅からお越しください



※ 大阪市立社会福祉センターとは異なりますのでご注意ください。